

10 教育費 1 教育総務費 1 教育委員会費

① 教育委員会運営費（教育総務課）

1 教育委員会の開催（16回開催）

〈取扱議案〉

開催日	議案
4月28日(火)	議案なし
5月14日(木)	議案第8号 臨時代理について（令和2年度向日市一般会計補正予算） 議案第9号 向日市議会令和2年第2回定例会の議決を経るべき案件に対する意見について
6月2日(火)	議案第10号 向日市議会令和2年第2回定例会の議決を経るべき案件に対する意見について
6月23日(火)	議案第11号 向日市立学校の管理運営に関する規則の一部を改正する規則について 議案第12号 人事に関することについて
7月16日(木)	議案第13号 向日市議会令和2年第1回臨時会の議決を経るべき案件に対する意見について
8月18日(火)	議案第14号 向日市議会令和2年第3回定例会の議決を経るべき案件に対する意見について
8月31日(月)	議案第15号 令和3年度に使用する小中学校教科用図書の採択について 議案第16号 令和3年度に使用する学校教育法附則第9条に規定される教科用図書の採択について
9月29日(火)	議案第17号 教育に関する事務の管理及び執行の状況の点検及び評価に関する報告書について
10月29日(木)	議案第18号 向日市教育委員会事務局組織規則及び向日市教育委員会職員の職の設置に関する規則の一部を改正する規則について 議案第19号 いじめ防止対策推進委員会委員の委嘱について
11月16日(月)	議案第20号 向日市議会令和2年第4回定例会の議決を経るべき案件に対する意見について
12月25日(金)	議案なし
1月26日(火)	議案第1号 令和3年度に使用する学校教育法附則第9条に規定される教科用図書の採択について（変更分）
2月9日(火)	議案第2号 向日市議会令和3年第1回定例会の議決を経るべき案件に対する意見について
2月25日(木)	議案第3号 向日市スポーツ推進計画について 議案第4号 令和3年度向日市の教育について 議案第5号 府費負担教職員人事の内申について
3月22日(月)	議案第6号 向日市社会教育委員の委嘱について 議案第7号 人事に関することについて
3月30日(火)	議案第8号 向日市教育委員会規則で定める申請書等の押印の特例に関する規則について

- 2 総合教育会議の開催（1回開催）
 - 第1回 令和3年3月29日（月）
 - 議題 「就学児童数見込について」

10 教育費 1 教育総務費 2 事務局費

② 事務局運営費（学校教育課）

1 適応指導教室の設置

市内の不登校の児童生徒を対象に個々の実態に応じた相談活動や体験学習等を通じて、主体性の育成及び人間関係の改善等を図り、学校への復帰や希望進路の実現につなげられるよう、適応指導教室「ひまわり広場」を設置した。

2 教育相談事業の充実

小中学生の保護者等を対象に来所教育相談（市役所等）や電話教育相談、学校への巡回教育相談や家庭訪問による教育相談を実施した。年々、相談の内容が複雑化・多様化する中、継続的な相談へも丁寧に対応した。

3 豊かな心のサポート充実事業

小中学校に「心の相談サポーター」を配置し、不登校傾向の児童生徒を対象に、学習支援や教育相談等を行い、生徒の悩み、不安、ストレス等の解消を図り、心にゆとりを持てるような環境を提供した。

10 教育費 1 教育総務費 3 幼児教育振興費

① 幼児教育振興費（教育総務課）

1 私立幼稚園教材費補助事業（経過措置）

市民税所得割課税額が77,100円以下の世帯に、年額42,000円から実費徴収に係る補足給付補助事業分を控除した額を補助するもの

	対 象 者 数	補 助 金 額
3 歳 児	4 人	105,925 円
4 歳 児	19 人	538,800 円
5 歳 児	14 人	424,985 円
合 計	37 人	1,069,710 円

2 私立幼稚園設備費補助金 630,000 円 （1園当たり 210,000円）

3 私立幼稚園教材教具購入補助金 270,000 円 （1園当たり 90,000円）

4 乙訓私立幼稚園協会教育研究補助金 195,000 円 （1園当たり 65,000円）

5 私立幼稚園特別支援教育振興補助金

補 助 の 範 囲	1人当たり 補助金額	補 助 対 象 数	補 助 金 額
障がい児が3人以上在園している場合	98,000 円	16 人	1,568,000 円
障がい児が2人以下在園している場合	49,000 円	0 人	0 円
合 計		16 人	1,568,000 円

6 私立幼稚園入園補助金事業（令和2年度主要事業）

私立幼稚園に通う満3歳から小学校入学前までの幼稚園児の入園料を、市民税所得割課税額が77,100円以下の世帯に、施設等利用給付交付金を控除した額を補助するもの

	対 象 者 数	補 助 金 額
満 3 歳 児	5 人	325,910 円
3 歳 児	13 人	655,000 円
4 歳 児	1 人	80,000 円
5 歳 児	0 人	0 円
合 計	19 人	1,060,910 円

10 教育費 2 小学校費 1 学校管理費

① 学校管理運営費（学校教育課）

1 市立小学校臨時休業の実施

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月10日から5月31日にかけて、臨時休業を実施した。

2 校長会、教頭会の開催

教育課題の解決を図るため、定例的に校長会、教頭会を開催した。

また、新型コロナウイルス感染症について対応を図るため、臨時校長会議を開催した。

3 小学校登下校交通安全事業

通学路の危険箇所46か所に交通指導員を配置し、通学路の安全を図った。更に「交通安全反射電柱幕」を電柱等に設置した。

また、向日町警察署等の協力を得て交通教室を開催するなど、交通安全意識の高揚に努めるとともに、1年生児童に「防犯ブザー」を配布し安全対策に努めた。

4 教育支援委員会

(1) 目 的

市立小中学校に在籍又は就学予定の幼児、児童及び生徒について、一人ひとりの教育的ニーズに応じた適切な就学について審議し、相談指導を行った。

(2) 委員構成（27人）

市立小中学校教職員	9 人	市内私立幼稚園教職員	3 人
市立保育所職員	3	医師	1
市内私立保育園職員	4	保健師	1
特別支援教育専門職	2	教育委員会事務局職員	2
児童福祉施設職員	1	臨床心理士	1

(3) 相談指導件数 111 件

5 GIGAスクール構想に伴うICT整備

文部科学省が推進するGIGAスクール構想を受け、学習用タブレット端末、家庭学習用通信機器、インターネット環境の整備を実施した。

(1) 学習用タブレット端末の購入 3,292台

(2) 家庭学習用通信機器の購入 150台

(3) 向日市立小中学校インターネット環境整備業務委託

6 新型コロナウイルス感染症対策に伴う備品整備

コロナ禍において、子どもたちの学びを保障できる環境を整備するため、ワンタッチテントを購入した。

② 学校給食管理費（学校教育課）

1 小学校給食 令和2年5月1日現在

学 校 名	給 食 実 施 児 童 数
向 陽 小 学 校	589 人
第 2 向 陽 小 学 校	536
第 3 向 陽 小 学 校	352
第 4 向 陽 小 学 校	659
第 5 向 陽 小 学 校	498
第 6 向 陽 小 学 校	315
計	2,949

給食の方式・・・単独校調理場方式 給食の型・・・完全給食週5日制 米飯給食・・・週4回

2 衛生管理

- (1) 給食室ねずみ害虫駆除業務委託
- (2) 給食室排水桝清掃業務委託

3 給食備品の整備

食器洗浄機、食器消毒保管庫、給湯器、包丁まな板殺菌庫等給食備品を購入した。

4 給食設備保守点検

給食機器保守点検業務委託

5 食中毒防止対策

- (1) 栄養士等給食関係従事者の保菌検査の実施
- (2) 食材検査の実施

6 学校給食調理等業務委託

学校給食調理等業務委託実施（全小学校）

7 学校臨時休業対策費補助金

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴い、学校を臨時休業したため影響を受けた学校給食の関連事業者に対し、学校再開時の安定的な事業継続のための支援を行った。

補助金：2,300,901円

③ 健康管理費（学校教育課）

- 1 学校医による健康診断の実施（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）
- 2 1年生児童に心電図検査を実施
- 3 結核健診精密検査、尿検査、教職員定期健康診断等の実施
- 4 日本スポーツ振興センター災害共済給付契約に伴う負担金支出
- 5 小学校就学予定者を対象とする就学时健康診断の実施
- 6 学校薬剤師による空気、照度、水質、ダニ検査などの実施
- 7 教職員に対しストレスチェックを実施するとともに、長時間労働者のうち希望者を対象に医師等による面接指導を実施
- 8 新型コロナウイルス感染症対策として、石鹸用ディスペンサー、空間除菌清浄機、液体泡石鹸、アルコール消毒液などの配備及びマスクの配布を実施

④ 教育研究費（学校教育課）

各学校において、教職員の資質及び指導力向上のため校内研修の実施や教師用指導書等の購入を行った。

⑤ 学校施設管理費（教育総務課）

1 小学校施設修繕

- | | | | |
|----------------|--------------|---------------------|-----------|
| (1) 転落防止手摺修繕 | (4向小) | (6) 放送設備修繕 | (3・4・5向小) |
| (2) 防球ネット修繕 | (4向小) | (7) シャッター設備修繕 | (向陽小・5向小) |
| (3) 高圧受電ケーブル修繕 | (4向小) | (8) 機械警備設備修繕 | (全校) |
| (4) 給食リフト修繕 | (3向小) | (9) 給水ポンプ・消火用補給水槽修繕 | (5向小) |
| (5) プールろ過装置修繕 | (向陽・2・3・5向小) | | (繰越事業) |

2 施設保守管理業務委託等

- | | | | |
|-----------------------|--------------|-------------------------|-------------|
| (1) 機械警備業務 | (全校) | (13) 受水槽・高架水槽清掃点検管理委託業務 | |
| (2) 学校管理業務 | (全校) | | (向陽・5・6向小) |
| (3) 樹木薬剤散布業務 | (3・6向小) | (14) 給食リフト保守点検管理業務 | |
| (4) 除草等業務 | (向陽小) | | (3・4・5・6向小) |
| (5) 樹木剪定業務 | (向陽・2・4・6向小) | (15) プールろ過装置保守点検管理委託業務 | |
| (6) 便器等清掃業務 | (全校) | | (全校) |
| (7) 給水設備器具保守点検管理委託業務 | (全校) | (16) 自動ドア定期点検管理委託業務 | (向陽小) |
| (8) 運動施設遊具保守点検管理委託業務 | (全校) | (17) エレベーター保守管理点検委託業務 | |
| (9) 自家用電気工作物保安管理業務 | (全校) | | (向陽小) |
| (10) 内壁劣化調査設計業務 | (全校) | (18) 向日市小中学校等個別計画策定業務 | |
| (11) GHP空調機器保守管理委託業務 | (全校) | (繰越事業) | (全校) |
| (12) 消防用設備等保守点検管理委託業務 | (全校) | (19) ICT環境整備設計業務 | (全校) |

(令和2年度主要事業)

3 小学校施設整備工事

- | | | |
|------------------------------|------------|--------------------|
| (1) トイレ改修工事（繰越事業） | (向陽・3・6向小) | |
| (2) トイレ改修工事 | (向陽・3・5向小) | (令和2年度主要事業) |
| (3) 第4向陽小学校校舎及び第4留守家庭児童会増築工事 | (4向小) | |
| (繰越事業) | | |
| (4) 第4向陽小学校外構工事（繰越事業） | (4向小) | |
| (5) 第2留守家庭児童会増築工事に伴う外構整備工事 | (2向小) | |
| (繰越事業) | | |
| (6) 小学校ICT整備工事 | (全校) | (令和2年度主要事業) |

・小中学校個別計画策定事業（繰越事業）

学校教育施設及び子育て支援施設（留守家庭児童会）の老朽化現状を把握し、今後の学校施設の改築や改修などの安全・安心な施設整備を計画的に行うための、長寿命化計画の策定をした。

事業費：6,552,360円

・第4 向陽小学校増築事業（繰越事業）

児童の増加に対応するため、第4 向陽小学校教室の増築工事を実施した。

事業費：116,433,100円

事業内容：普通教室の増築

・学校施設環境整備事業（令和2年度主要事業）

子どもたちが快適な教育環境のもとで学校生活が送れるよう、向陽小学校、第3 向陽小学校、第5 向陽小学校及び第6 向陽小学校校舎内のトイレ改修を実施した。

事業費：60,816,800円

改修内容：便器の洋式化、自動水洗化、照明器具のLED化

・校内通信ネットワーク整備事業（令和2年度主要事業）

「GIGAスクール構想」の実現に向け、個別最適化された学びの学校現場で持続的に実施するために、児童1人1台端末を前提とした高速大容量の校内通信ネットワークを整備を実施した。

事業費：123,384,000円

事業内容：教室内無線LAN環境整備、端末用電源キャビネット設置

4 新型コロナウイルス感染症対策

小学校の生徒の新型コロナウイルス感染症対策として、非接触で使用できるよう利用頻度の高い手洗い場を自動水栓化した。

事業費：6,537,300円（313栓）

10 教育費 2 小学校費 2 教育振興費

① 特別支援学級費（学校教育課）

1 特別支援教育充実事業

児童一人ひとりの障がいの状態と発達の状況を把握し、個々の教育的ニーズに応じた指導・支援を行い、学習及び発達の保障に努めるとともに、特別支援教育指導員（3向小・5向小）の活用や特別支援教育支援員の配置により、きめ細やかな支援を行った。また、全小学校に設置した通級指導教室において、児童の障がいに応じた指導を行った。

2 特別支援学級用教材備品購入

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
向 陽 小 学 校	ステップカラーラバーリング、バランスボード
第2 向陽小学校	折りたたみバランスビーム、おさるのバランスゲーム
第3 向陽小学校	位取り説明板(紙幣・硬貨シート付属)、100玉そろばん
第4 向陽小学校	ピタライトGW万能ボード(マス入り小黒板)
第5 向陽小学校	形合わせ箱、バランスボード、お話づくり絵カード
第6 向陽小学校	だるま落とし、タワーブロック

3 通級指導教室用教材備品購入

主 な 購 入 備 品 名
箱庭学校向け導入セット、ムービングクッション、ゆらゆらさんぽ

4 特別支援教育就学奨励費

区 分	人 数	給 付 額
新入学児童学用品費	12 人	306,660 円
学用品等購入費・校外活動費（宿泊を伴わないもの）	70	450,305
校外活動費（宿泊を伴うもの）	10	14,171
修学旅行費	12	182,734
給食費（給食費相当額支給を含む）	70	1,598,506
合 計		2,552,376

② 教育助成費（学校教育課）

1 学校図書館図書整備

学 校 名	購入冊数	寄贈冊数	廃棄冊数	令和2年度末蔵書冊数
向陽小学校	433 冊	337 冊	400 冊	12,622 冊
第2向陽小学校	405	315	400	13,049
第3向陽小学校	398	180	300	10,842
第4向陽小学校	359	406	400	12,852
第5向陽小学校	381	280	300	13,048
第6向陽小学校	372	178	300	10,604
計	2,348	1,696	2,100	73,017

※購入冊数には、ふるさと応援寄附等による購入分380冊を含む。

2 教材備品の整備

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
向陽小学校	CDラジオ、電気の利用実験ボード、たい積岩標本
第2向陽小学校	コードレスグルーガン、カホン、マラカス、理科実験用ガスコンロ、CDラジオ
第3向陽小学校	教師用コンパス、文化箏羽衣、電気の利用実験ボード、CDラジオ
第4向陽小学校	版画ローラーセット、CDラジオ、電気の利用実験ボード、体操マット
第5向陽小学校	文化箏羽衣、気体採取器、大直線定規、とび箱、都道府県学習地図最新版
第6向陽小学校	フレキシブルハードル、変速式系のご機械、電子てんびん、体操マット

3 要保護・準要保護児童援助費

経済的理由により就学が困難と認められる児童に、学用品費等の援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴い学校を臨時休業したため、臨時休業期間中の学校給食費相当額を支給し、経済的支援を行った。

区 分	人 数	給 付 額
新入学児童学用品費	52 人	2,655,120 円
学用品費等	339	5,043,342
校外活動費（宿泊を伴うもの）	52	177,162
修学旅行費	67	1,019,095
通学費	2	47,920
給食費（給食費相当額支給を含む）	337	17,136,856
医療費	15	119,908
合 計		26,199,403

4 学校給食費補助金

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴い学校を臨時休業したことにより、8月にも授業を実施したため、市内の公立小学校に通う児童に対して1か月分の学校給食費相当額を補助した。
補助金：13,006,400円

5 府の委託事業

府「OASIS校」 指定校：第2向陽小学校、第3向陽小学校、第4向陽小学校

自校の学力状況に基づき、学力の充実・向上を目指す学校独自の取組を行い、教育力の向上と児童生徒の学力向上を図った。

③ ひまわり教育費（学校教育課）

児童の豊かな人間性や社会性を育てるため、学校での体験活動やふるさと学習、教員研修等の充実を支援し、特色ある学校づくりの推進を図った。

1 子ども未来づくり支援事業

児童の実態や地域の特色を踏まえ、社会人講師などによる教育活動、地域との連携による体験活動並びに教員・保護者を対象とした講演会及び研修会を実施した。

2 体験活動の充実

豊かな体験活動を通して、児童の豊かな人間性や社会性を育成した。

「KYO発見仕事・文化体験活動」推進事業

3 文化芸術活動

例年、児童の創造活動を通して豊かな情操を養うために、小学生夏休み作品展を開催しているが新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

1 0 教育費 3 中学校費 1 学校管理費

① 学校管理運営費（学校教育課）

1 市立中学校臨時休業の実施

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、4月11日から5月31日にかけて、臨時休業を実施した。

2 校長会、教頭会の開催

教育課題の解決を図るため、定例的に校長会、教頭会を開催した。

また、新型コロナウイルス感染症について対応を図るため、臨時校長会議を開催した。

3 1年生生徒に「防犯ブザー」を配布するなど、不審者対策に努めた。

4 GIGAスクール構想に伴うICT整備

文部科学省が推進するGIGAスクール構想を受け、学習用タブレット端末、家庭学習用通信機器、大型提示装置、インターネット環境の整備を実施した。

(1) 学習用タブレット端末の購入 1,633台

(2) 家庭学習用通信機器の購入 100台

(3) 大型提示装置の購入 44台

(4) 向日市立小中学校インターネット環境整備業務委託

5 新型コロナウイルス感染症対策に伴う備品整備

コロナ禍において、子どもたちの学びを保障できる環境を整備するため、ワンタッチテントを購入した。

② 学校給食管理費（学校教育課）

1 中学校給食

令和2年5月1日現在

学 校 名	給食実施生徒数
勝 山 中 学 校	583 人
西ノ岡中学校	364
寺戸中学校	515
計	1,462

実施方法等

- ・手 法：兄弟方式（学校給食センターから各中学校配膳室へ配送）
- ・献立内容：完全給食、米飯週5回、小学校より副食を概ね1品プラス
- ・アレルギー対応：除去食対応品目4品目（卵、乳、小麦、えび）

2 給食備品の整備

移動シンク、移動台等の給食備品を購入した。

3 給食設備等保守点検業務委託

- (1) 消防用設備等保守点検業務
- (2) シャッター保守点検業務
- (3) 自動扉保守点検業務
- (4) エアシャワー保守点検業務

4 食中毒防止対策

栄養士等給食関係従事者の保菌検査を実施した。

5 中学校給食調理等業務委託

学校給食センターにおける給食調理、各中学校の配膳室への配送・回収及び、食器類の洗浄等について民間事業者へ委託した。

6 公会計による給食費の徴収

中学校給食費について、教職員の負担軽減等を図るため、市が徴収管理を行う公会計により、口座振替及び納付書による徴収を実施した。

7 学校臨時休業対策費補助金

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴い、学校を臨時休業したため影響を受けた学校給食の関連事業者に対し、学校再開時の安定的な事業継続のための支援を行った。

補助金：514,954円

③ 健康管理費（学校教育課）

生徒及び教職員の健康保持・増進に努めるとともに、保健安全教育を実施した。

- 1 学校医による健康診断の実施（内科、眼科、耳鼻咽喉科、歯科）
- 2 1年生生徒に心電図検査を実施
- 3 結核健診精密検査、尿検査、教職員定期健康診断等の実施
- 4 日本スポーツ振興センター災害共済給付契約に伴う負担金支出
- 5 学校薬剤師による空気、照度、水質、ダニ検査などの実施
- 6 教職員に対しストレスチェックを実施するとともに、長時間労働者のうち希望者を対象に医師等による面接指導を実施
- 7 新型コロナウイルス感染症対策として、石鹸用ディスペンサー、空間除菌清浄機、液体泡石鹸、アルコール消毒液などの配備及びマスクの配布を実施

④ 教育研究費（学校教育課）

各学校において、教職員の資質及び指導力向上のため校内研修の実施や教師用指導書等の購入を行った。

⑤ 学校施設管理費（教育総務課）

- 1 中学校施設修繕
 - (1) クラブボックス扉修繕（繰越事業）（勝山中）(6) 舗装修繕（学校給食センター）
 - (2) 教室床塗装修繕（繰越事業）（勝山中）(7) シャッター設備修繕（勝山中）
 - (3) 高圧受電設備修繕（西ノ岡中）(8) トイレ壁修繕（寺戸中）
 - (4) 体育館屋根防水修繕（西ノ岡中）(9) 機械警備設備修繕（全校）
 - (5) プールろ過装置修繕（西ノ岡・寺戸中）
- 2 施設保守管理業務委託等
 - (1) 機械警備業務（全校）(12) 内壁劣化調査設計業務（全校）
 - (2) 学校管理業務（全校）(13) GHP空調機器保守管理委託業務（全校）
 - (3) 除草等業務（勝山中）(14) 消防用設備等保守点検管理委託業務
 - (4) 樹木剪定業務（西ノ岡・寺戸中）（全校）
 - (5) 便器等清掃業務（全校）(15) 受水槽・高架水槽清掃点検管理業務
 - (6) 給水設備器具保守点検管理委託業務（全校）（勝山、西ノ岡中）
 - (7) 運動施設遊具保守点検管理委託業務（全校）(16) プールろ過装置保守点検管理委託業務
 - (8) 自家用電気工作物保安管理業務（全校）（西ノ岡・寺戸中）
 - (9) ICT環境整備設計業務（全校）(17) 向日市小中学校等個別計画策定業務
 - (10) グラウンド排水設計業務（勝山中）（繰越事業）（全校）
 - (11) プール改修設計業務（西ノ岡中）
- 3 中学校施設整備工事
 - (1) トイレ改修工事（繰越事業）（勝山中）
 - (2) トイレ改修工事（勝山・西ノ岡・寺戸中） **（令和2年度主要事業）**
 - (3) 向日市立寺戸中学校屋外給水管改修工事（寺戸中）
 - (4) 向日市立寺戸中学校南校舎屋外階段改修工事（寺戸中）
 - (5) 中学校ICT整備工事（繰越事業）（全校） **（令和2年度主要事業）**

・小中学校個別計画策定事業（繰越事業）

学校教育系施設及び子育て支援施設（留守家庭児童会）の老朽化現状を把握し、今後の学校施設の改築や改修などの安全・安心な施設整備を計画的に行うための、長寿命化計画の策定をした。

事業費：3,275,640円

・学校施設環境整備事業（令和2年度主要事業）

子どもたちが快適な教育環境のもとで学校生活が送れるよう、勝山中学校、西ノ岡中学校、寺戸中学校校舎内等のトイレ改修を実施した。

事業費：44,440,000円

改修内容：便器の洋式化、自動水洗化、照明器具のLED化

・校内通信ネットワーク整備事業（令和2年度主要事業）

「GIGAスクール構想」の実現に向け、個別最適化された学びを学校現場で持続的に実現させるために、生徒1人1台端末を前提とした高速大容量の校内通信ネットワークの整備を実施した。

事業費：62,021,000円

事業内容：教室内無線LAN環境整備、端末用電源キャビネット設置

4 新型コロナウイルス感染症対策に伴う整備

中学校の生徒の新型コロナウイルス感染症対策として、非接触で使用できるよう利用頻度の高い手洗い場を自動水栓化した。

事業費：2,895,750円（135栓）

10 教育費 3 中学校費 2 教育振興費

① 特別支援学級費（学校教育課）

1 特別支援教育充実事業

生徒一人ひとりの障がいの状態と発達の状況を把握し、個々の教育的ニーズに応じた指導・支援を行い、学習及び発達の保障に努めた。また、特別支援教育支援員を配置し、きめ細やかな支援を行った。

2 特別支援学級用教材備品購入

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
勝 山 中 学 校	ポプラディア大図鑑、めもりタイマー、つい立て
西 ノ 岡 中 学 校	電子辞書、脳活トレーニング知のパズルセット
寺 戸 中 学 校	CDラジオ、ホワイトボードシート

3 特別支援教育就学奨励費

区 分	人 数	給 付 額
新入学生徒学用品費	8 人	231,920 円
学用品等購入費・校外活動費（宿泊を伴わないもの）	18	221,660
修学旅行費	6	229,905
給食費（給食費相当額支給を含む）	17	425,370
体育実技用具費（柔道）	0	0
合 計		1,108,855

② 教育助成費（学校教育課）

1 学校図書館図書の整備

学 校 名	購入冊数	寄贈冊数	廃棄冊数	令和2年度末蔵書冊数
勝 山 中 学 校	481 冊	73 冊	400 冊	18,191 冊
西ノ岡中学校	499	6	200	13,425
寺戸中学校	507	3	100	14,245
計	1,487	82	700	45,861

※購入冊数には、ふるさと応援寄附等による購入分248冊含む。

2 教材備品の整備

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
勝山中学校	カホン、ソフトボール野球兼用グラブ、直線ミシン、ダニエル・ボルタ電池実験器
西ノ岡中学校	文化箏、直流電流計、妊婦体験モデル、ダニエル・ボルタ電池実験器
寺戸中学校	直線ミシン、衝突実験器、とび箱

3 吹奏クラブの充実を図るための楽器等の購入

学 校 名	主 な 購 入 備 品 名
勝山中学校	コントラバスケース、CDラジオ、レインスティック
西ノ岡中学校	トロンボーンミュート、トランペットミュート、振り子メトロノーム

4 要保護・準要保護生徒援助費

経済的理由により就学が困難と認められる生徒に、学用品費等の援助を行い、義務教育の円滑な実施を図った。また、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴い学校を臨時休業したため、臨時休業期間中の学校給食費相当額を支給し、経済的支援を行った。

区 分	人 数	給 付 額
新入学生徒学用品費	71 人	4,260,000 円
学用品費等	226	5,935,860
校外活動費（宿泊を伴うもの）	2	12,420
修学旅行費	83	2,755,963
通学費	4	342,060
給食費（給食費相当額支給を含む）	223	12,690,237
医療費	3	29,460
体育実技用具費（柔道）	0	0
合 計		26,026,000

5 学校給食費補助金

新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止に伴い学校を臨時休業したことにより、8月にも授業を実施したため、市内の公立中学校に通う生徒に対して1か月分の学校給食費相当額を補助した。

補助金：7,311,150円

6 府の委託事業

府「リーディングスキルテストを活用した論理的思考力の育成推進校」

実践研究指定校：西ノ岡中学校

リーディングスキルテストの結果を踏まえ、生徒一人一人の読解力の実態を把握し、各教科で「正しく読むこと」を意識した授業改善を行い、質の高い学力及び教職員の指導力の向上を図った。

府「未来の担い手育成プログラム研究校」

実践研究指定校：寺戸中学校

京都大学IPS細胞研究所と連携した課題解決型学習を通して、非認知能力の向上及び学習に主体的に取り組む態度の育成を図った。

③ ひまわり教育費（学校教育課）

生徒の豊かな人間性や社会性を育てるため、学校での体験活動やふるさと学習、教員研修等の充実を支援し、特色ある学校づくりの推進を図った。

また、授業や部活動に対して、社会人講師の導入を図った。

1 子ども未来づくり支援事業

生徒の実態や地域の特色を踏まえ、社会人講師などによる教育活動、地域との連携による体験活動並びに教員・保護者を対象とした講演会及び研修会を実施した。

2 体験活動の充実

例年、豊かな体験活動を通して、生徒の豊かな人間性や社会性を育成しているが新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

「KYO発見仕事・文化体験活動」推進事業

3 文化芸術活動

例年、弁論大会、英語スピーチ大会及び中学生美術展・書道展を開催しているが新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止とした。

4 マーチングバンド備品購入

寺戸中学校吹奏楽・マーチングバンド部用に楽器等を購入した。

主 な 購 入 備 品 名

タンバリン、NCケース

10 教育費 4 社会教育費 1 社会教育総務費

② 社会教育委員費（生涯学習課）

1 社会教育委員 12人（男6人、女6人） ※令和2年4月1日現在

2 社会教育委員の会議

	開催日・会場	内 容
1	5月29日(金)～ 6月12日(金) 書面開催	・令和2年度社会教育関係事業計画について ・令和2年度社会教育委員関係の事業予定について ・向日市スポーツ推進計画の策定について
2	7月3日(金)～ 7月15日(水) 書面開催	・令和2年度社会教育関係団体に対する補助金の交付について
3	11月4日(水) 午後2時～午後3時30分 文化資料館 研修室	・人権研修会の報告及び実施について ・スポーツ推進計画の策定について
4	2月5日(金)～ 2月12日(金) 書面開催	・令和2年度社会教育関係事業報告について ・令和3年度社会教育関係団体等への補助金（予算案）について ・令和3年度社会教育の重点（案）について ・向日市スポーツ推進計画の策定に係るパブリックコメントの結果について

3 各種研修会・大会

研修会・大会	期 日	会 場	参加人数
乙訓社会教育委員等連絡協議会 総会	6月1日(月)～6月19日(金)	総会：書面開催 研修会：中止	12人
京都府社会教育委員連絡協議会 総会	7月31日(金)～9月16日(水)	書面開催	12人
近畿地区社会教育研究大会 「大阪大会」	9月11日(金)	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	－人
乙訓社会教育委員等連絡協議会 研修会	2月2日(火)	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	－人

③ 社会教育活動費（生涯学習課）

1 生涯学習

(1) 向日市生涯学習「人材ほっとバンク」

自らの知識、技能等を市民の学習活動に役立てる熱意のある方及び団体に指導者として登録していただき、希望する市民が活用できるよう市ホームページで周知に努めた。

(2) 生涯学習推進サークル「まなぼうや」の活動支援

生涯学習の推進に取り組むボランティアサークルの活動について、各種講座が円滑に開催されるよう、広報活動等の支援を行った。

（1講座 ※新型コロナウイルス感染症対策のため、振替分のみ実施）

(3) 生涯学習情報紙の発行

生涯学習関連事業を広報するため、生涯学習情報（前・後期）及び子ども向けの夏休み特集の情報紙を計3回発行した。

2 人権教育

人権問題の正しい理解と認識を深め、市民の人権意識の高揚を図るため、研修会を2回開催した。

	開催日	会場	内容	講師	参加人数
1	8月27日(木) 午後7時 ～午後8時30分	福祉会館 大会議室	講演 「同和問題の解決を目指して… ～好感・共感・親近感が人権力を育む～」	関西外国語 大学教授	30 人
2	12月4日(金) 午後7時 ～午後8時30分	福祉会館 大会議室	講演 「虐待の淵を生き抜いて ～人にも自分にもあたらない社会をめざして～」	児童虐待防止 機構オレンジ CAPO理事 長	28 人

3 各種講座・研修会

(1) 地域学校協働活動推進事業コーディネーター等研修会

開催日	会場	内容	講師	参加人数
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止				

(2) 家庭教育講座の開催

開催日	会場	内容	講師	参加人数
10月9日(金) 午後7時 ～午後8時30分	福祉会館 大会議室	講演 「アンガーマネジメントで人にも自分にもあたらない子育てをめざして」	児童虐待防止機構 オレンジCAPO 理事長	30 人

4 各種団体活動補助

社会教育関係団体の活動に対して補助を行った。

- ・市立小中学校のPTA（9校） 180,000円

④ 青少年健全育成費（生涯学習課）

1 健全育成事業

(1) ジュニア・リーダー養成講座

ア 実施日及び内容

実施日	内容	会場
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		

(2) 放課後児童サポート事業（京のまなび教室推進事業）

全学年の児童が一斉に下校することにより、児童を極力一人にさせない下校を確保し、授業終了時刻から下校時刻までの時間に、低学年児童が学校で友達と自由に遊びながら、体力づくりや仲間づくりをすることによって、心身ともに健康な児童を育てるよう実施した。

- ア 実施回数 1回
- イ 会場 第3向陽小学校
- ウ 内容 グラウンド・体育館での自由遊び、図書室での読み聞かせ、教室での学習支援 など
- エ サポーター 遊び・学習サポーター、安全サポーター
- オ 対象者 1～2年生児童（2向小のみ1～6年生の希望者による学習支援を実施）

(3) 地域学校協働活動推進事業

地域学校協働本部を中心として、地域住民や保護者、地域ボランティアなどの知識や経験、能力、技術を子どもの成長や学校の教育に生かせるようコーディネートし、地域全体で子どもが健やかに育まれる環境づくりと地域の教育力の向上を目指して実施した。

- ア 実施場所 向陽小学校、第2向陽小学校、第3向陽小学校、第4向陽小学校
第5向陽小学校、第6向陽小学校、勝山中学校、西ノ岡中学校、寺戸中学校
- イ 本部委員 55人（男17人、女38人）
- ウ 内容 学習支援、環境整備、読書活動支援など

(4) 野外炊飯施設使用状況 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

使用回数 (単位：回)

月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
回数	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(5) 青少年健全育成市民ふれあいコンサート

- ア 実施日 3月20日(土・祝) ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- イ 出演団体 勝山中学校吹奏楽部
西ノ岡中学校吹奏楽部
寺戸中学校吹奏楽・マーチングバンド部
京都府立向陽高等学校吹奏楽部
京都西山高等学校吹奏楽部
京都管楽合奏団 ARTY BEARS

2 関係団体との連携活動

(1) 健全育成活動

少年補導委員会をはじめ、PTA等の関係団体とともに補導パトロールを実施し、青少年健全育成活動に努めた。

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「地域・自宅周辺の自主パトロール」に変更。

主な取組

実施日	内 容
学校の長期休業日	少年補導の地区ごとに自主パトロール
随 時	重点地区パトロール

(2) 環境浄化活動

青少年の健全な育成に関する条例を遵守するよう指導・啓発を行うことを目的に、毎年「青少年の非行・被害防止全国強調月間」である7月に一斉立入調査を実施。

主な取組

実施日	内 容
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	

(3) 啓発活動

広報「むこう」（7月号）に啓発文を掲載

(4) 子ども会育成者説明会（事業補助金交付説明会時）

ア 実施日 9月6日（日）

イ 会場 寺戸公民館 大会議室

ウ 内容 向日市子ども会の概要、子ども会育成連絡協議会主管事業について
事業補助金交付説明

3 成人式

(1) 実施日 1月11日（祝・月）

(2) 会場 イオンシネマ京都桂川（イオンモール京都桂川3階）

(3) 内容 式典

アトラクション：思い出のスライドショー・ビデオレター

(4) 出席者 成人379人（対象者549人） 主催者6人

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため2部制、新成人以外の入場制限、式典時間の短縮

4 各種団体活動補助

社会教育関係団体の活動に対して補助を行った。

(1) 向日市子ども会育成連絡協議会	400,000円
(2) 向日市少年補導委員会	500,000円
(3) 向日市青少年健全育成連絡協議会	200,000円
(4) 物集女青少年健全育成会議	20,000円

10教育費 4社会教育費 2中央公民館費

② 公民館運営費（中央公民館）

1 中央公民館主催事業

生涯学習時代を迎えた今日、市民の多様化する学習ニーズに応えられる各種講座を開催するなど、学習機会及び情報の提供並びに市民の自主的な学習への支援を行い、生涯学習への環境づくりに努めた。

(1) 講座

事業名	実施日（期間）	参加対象・人数	講師・指導者	内 容
ふしぎ発見！ 理科教室 （3回）		小学校4 ～6年生		理科好きの子どもを育成するため、国家資格を有する科学の専門家から理科の不思議について学ぶ
	① 6月6日（土）		京都技術士会	
	② 7月5日（日）		京都技術士会	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
	③ 8月2日（日）		京都技術士会	
夏休み 子ども体験講座 日本電産見学会			日本電産（株）本社・中央開発技術研究所の皆さん	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
子ども ふれあい講座				※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
市民教養講座	9月29日（火）	29人	ドコモショップ向日店 スタッフ	シニアのためのスマートフォン講座
	12月23日（水）	21人	京都府立大学 教授	活性酸素と病気（老化）の関係
	1月31日（日）		京都府金融広報委員会 金融広報アドバイザー	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
市民健康講座	2月28日（日）		京都府立医科大学 教授	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止
国際理解講座				※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(2) 展示・発表

事業名	実施日（期間）	参加対象・人数	会場	内 容
市民文化展	8月21日（金） ～23日（日）	市民、在勤、 在学15歳以上 出品者 84人 来場者 433人	イオンモール京都桂川 イオンホール	市民の創作による作品を展示・発表する場を提供するとともに、市民の文化活動の活性化を図った。
学習発表会 「舞台の部」				※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

1 0 教育費 4 社会教育費 3 地区公民館費

① 地区公民館費（中央公民館）

1 地区公民館における事業

市民が身近な公民館で、一般教養、趣味などの講座に参加することにより教養を高め、また、地域の活性化が図れるように努めた。

講 座

公民館名	内 容	実 施 日	参加者数	講 師 ・ 指 導 者
寺 戸	趣味・教養講座 楽しく学ぶ干支剪画教室	11月25日(水)	15人	剪画作家
	市民講座	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
	市民講座	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
物 集 女	市民講座	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
森 本	市民講座	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
鶏 冠 井	市民講座	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		
上 植 野	市民講座	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止		

2 グループ活動

(1) 地区公民館クラブ数・部員数

公民館名	寺 戸	物 集 女	森 本	鶏 冠 井	上 植 野	計
クラブ数	39	5	16	9	9	78
部 員 数	537人	83人	199人	218人	117人	1,154人

(2) 学習発表会

公民館クラブ・サークルの1年間の学習成果発表（展示の部）

公民館名	実 施 日	展示・掲示発表 クラブ数	クラブ員数	発表内容
寺 戸	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			
物 集 女	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			
森 本	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			
鶏 冠 井	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			
上 植 野	※新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止			

3 地区公民館使用状況

(単位：回、人)

公民館名	寺 戸	物 集 女	森 本	鶏 冠 井	上 植 野	計
利用回数	1,038	280	323	220	295	2,156
利用人数	9,713	3,101	4,286	2,248	3,062	22,410

4 社会教育施設整備事業

鶏冠井公民館屋上防水改修工事

(1) 工事期間 令和2年9月29日～令和2年11月30日

(2) 工 事 費 2,288,000円

1 0 教育費 4 社会教育費 4 文化財保護費

② 文化財保護事業費（文化財調査事務所）

市内の文化財を保護し、普及・活用を促進するため、次の事業を実施した。

1 市域に所在する指定文化財等

令和3年3月31日現在

		有形文化財								無形文化財	民俗文化財		記念物			伝統的建造物群保存地区	保存技術	合計	
		建造物		美術工芸品							有形	無形	史跡	名勝	天然記念物				文化的景観
		件数	棟数	彫刻		絵画	古文書	考古資料	歴史資料										
				仏像	石造物														
国	指定	1	1	0	0	1	2	0	0	0	0	0	2	0	0	0	0	6	
	登録	24	24	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	24	
府	指定	2	3	0	0	0	0	1	0	0	0	1	0	0	0	0	0	4	
	登録	1	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
	選定	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0	1	
	暫定登録	0	0	0	0	0	7	17	7	0	2	0	1	0	0	0	0	34	
市	指定	0	0	7	1	2	5	7	1	0	1	1	2	0	0	0	0	27	
合計		28	29	7	1	3	14	25	8	0	3	2	5	0	0	1	0	97	

2 有形文化財の保護

(1) 文化財火災予防運動（乙訓消防組合との共同事業）

令和3年1月23日～29日（令和3年1月26日（火）は、「第67回文化財防火デー」）に次の運動を行った。

- ア 広報活動 広報紙による啓発と併せ、市庁舎及び社寺に看板設置。
- イ 消防訓練 令和3年1月25日（月）※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- ウ 立入検査 令和3年1月25日（月）※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(2) 有形文化財を活用した文化活動の振興を図るため、文化活動等に対し補助を行った。

国登録有形文化財 中小路家住宅 40,000円

(3) 向日市文化財保護事業補助金事業

社寺及び個人等所有の指定文化財及び登録文化財等の維持管理経費に対し補助を行った。

- ア 向日神社本殿（国指定重要文化財） 防災設備維持管理・修理等 341,000円
- イ 鶏冠井村古地図（府暫定登録・市指定文化財） 美術工芸品防災品防災施設整備等 38,000円
- ウ 須田家住宅（府指定文化財） 防災設備維持管理等 24,000円
- エ 南真経寺開山堂・本堂（府指定文化財） 防災設備維持管理等 77,000円

3 無形民俗文化財の保護

無形民俗文化財の保存団体に、文化財の保存と後継者育成に対し補助を行った。

京都府指定無形民俗文化財 鶏冠井題目踊 35,000円

4 記念物の保護

(1) 史跡・遺跡等文化財用地の保存と維持管理

ア 内 容 市内に所在する国・府及び市指定史跡などの遺跡11か所を適切に保存・維持するため、除草や清掃等の各種の維持管理事業を実施した。

イ 期 間 令和2年4月1日～令和3年3月31日

ウ 委 託 先 公益社団法人向日市シルバー人材センター

エ 委 託 料 2,152,000円

(2) 史跡乙訓古墳群五塚原古墳の樹木伐採 その1、その2

ア 内 容 史跡乙訓古墳群五塚原古墳の史跡境界を越境し、前面道路や隣接地に繁茂している樹木等の剪定等を行い適正な維持管理を図った。

イ 期 間 その1 令和2年9月2日～令和2年10月6日

その2 令和2年11月5日～令和3年1月29日

ウ 委 託 先 株式会社Soid

エ 委 託 料 その1 495,000円

その2 495,000円

オ そ の 他

(3) 職員により史跡乙訓古墳群五塚原古墳や寺戸大塚古墳の樹木伐採等を実施した。

史跡指定地一覧表

史跡長岡宮跡

(単位：㎡)

名称	地区	指定年月日	所在地	小字	史跡の所有形態							整備状況				
					国有地	府有地	市有地	公社等有地	社寺有地	私有地	その他	計	整備地	仮整備地	未整備地	計
史跡長岡宮跡	大極殿・小安殿地区	昭和39年4月27日	鶏冠井町	大極殿・穢所	0.00	2,510.61	557.22	0.00	0.00	0.00	0.00	3,067.83	3,067.83	0.00	0.00	3,067.83
	内裏内郭築地回廊地区	昭和48年4月23日		荒内	0.00	1,165.98	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,165.98	1,165.98	0.00	0.00	1,165.98
	築地地区	昭和56年9月8日		稲葉	323.96	0.00	633.70	0.00	0.00	0.00	0.00	957.66	957.66	0.00	0.00	957.66
	朝堂院西第四堂地区	平成4年5月6日		山畑	0.00	0.00	1,867.86	0.00	0.00	0.00	0.00	1,867.86	1,867.86	0.00	0.00	1,867.86
	宝幢地区	平成11年1月14日		穢所	0.00	0.00	577.74	0.00	0.00	328.95	0.00	906.69	0.00	741.74	164.95	906.69
	閤門地区	平成14年3月19日		穢所	0.00	0.00	769.84	0.00	0.00	0.00	0.00	769.84	0.00	0.00	769.84	769.84
	朝堂院西第四堂・南門地区	平成14年9月20日		山畑	0.00	0.00	662.18	0.00	0.00	0.00	0.00	662.18	662.18	0.00	0.00	662.18
	閤門前庭・朝堂院南面回廊地区	平成18年7月28日		穢所・山畑	0.00	0.00	1,213.87	0.00	0.00	572.79	0.00	1,786.66	922.34	0.00	864.32	1,786.66
	大極殿東面回廊地区	平成22年2月22日		穢所	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	324.03	0.00	324.03	0.00	0.00	324.03	324.03
	大極殿西・北面回廊地区	平成26年3月18日		大極殿	0.00	0.00	1,684.81	0.00	0.00	1,082.18	0.00	2,766.99	0.00	0.00	2,766.99	2,766.99
	内裏内郭築地回廊・外郭築地地区	平成28年10月3日	東井戸・穢所	0.00	0.00	1,410.73	0.00	0.00	0.00	0.00	1,410.73	0.00	0.00	1,410.73	1,410.73	
	大極殿北面回廊地区L	平成31年2月26日	大極殿	0.00	0.00	28.07	0.00	0.00	0.00	0.00	28.07	28.07	0.00	0.00	28.07	
計					323.96	3,676.59	9,406.02	0.00	0.00	2,307.95	0.00	15,714.52	8,671.92	741.74	6,300.86	15,714.52

史跡乙訓古墳群

(単位：㎡)

名称	指定年月日	所在地	小字	史跡の所有形態							整備状況				
				国有地	府有地	市有地	公社等有地	社寺有地	私有地	その他	計	整備地	仮整備地	未整備地	計
五塚原古墳	平成28年3月1日 (平成31年2月26日追加)	寺戸町	芝山古城	0.00	0.00	35,676.84	0.00	0.00	262.94	1,302.44	37,242.22	0.00	0.00	37,242.22	37,242.22
元稲荷古墳	平成28年3月1日	向日町	北山	0.00	2,069.96	6,442.00	0.00	0.00	0.00	0.00	8,511.96	0.00	0.00	8,511.96	8,511.96
寺戸大塚古墳	平成27年3月10日 (平成28年3月1日追加) (平成31年2月26日追加)	寺戸町	芝山	0.00	0.00	4,380.14	0.00	0.00	0.00	0.00	4,380.14	0.00	0.00	4,380.14	4,380.14
南条古墳	平成28年3月1日	物集女町	南条	0.00	0.00	0.00	0.00	656.23	0.00	0.00	656.23	0.00	0.00	656.23	656.23
物集女車塚古墳	平成28年3月1日	物集女町	南条	0.00	0.00	1,911.00	0.00	0.00	0.00	0.00	1,911.00	1,911.00	0.00	0.00	1,911.00
計				0.00	0.00	48,409.98	0.00	656.23	262.94	1,302.44	52,701.55	1,911.00	0.00	50,790.55	52,701.55

5 埋蔵文化財の保護

(1) 埋蔵文化財の届出審査等

周知の埋蔵文化財包蔵地内（遺跡内）の文化財保護法による届出・通知を審査し、その他各種の調査を実施した。

- ア 開発、まちづくり条例に係る文化財審査 34 件
- イ 建築確認申請に係る文化財審査 232 件
- ウ 届出書受理件数 217 件（遺跡内での個人・法人等が実施した土木工事件数）
- エ 通知書受理件数 19 件（遺跡内での公共機関が実施した土木工事件数）
- オ 発掘調査件数 23 件 13,426.60 m²
（「令和2（2020）年度埋蔵文化財発掘調査地一覧表」参照）
- カ 工事立会件数 198 件

(2) 埋蔵文化財の保存と整備（各種の調査、報告、広報、普及など）

埋蔵文化財の保存と各種の調査及び資料収集等を実施した。

- ア 国宝重要文化財等保存・活事業費補助金 22,860,000 円
- イ 向日市単独事業 2,200,000 円
- ウ 原因者負担金事業 8,603,540 円

公益財団法人向日市埋蔵文化財センターが原因者から受託

エ 令和2年度埋蔵文化財調査

(ア) 埋蔵文化財発掘調査地一覧表

令和2（2020）年度埋蔵文化財発掘調査地一覧表							
	遺跡名	調査回数	調査地	調査原因 (土地所有者等)	調査期間	面積 (m ²)	出土 遺物数 (箱)
1	長岡宮跡	第533次	寺戸町岸ノ下	法人開発	20.03.05～20.04.28	353.47	50
2	長岡宮跡	第534次	森木町下森木	個人開発	20.06.15～20.06.25	30.00	7
3	長岡宮跡	第535次	寺戸町南垣内	個人開発	20.11.25～20.12.16	93.00	10
4	長岡京跡	左京第617次	森木町上町田	法人開発	20.03.09～20.04.27	60.00	2
5	長岡京跡	左京第618次	森木町上町田	法人開発	20.03.09～20.04.27	84.00	1
6	長岡京跡	左京第619次	森木町下町田	法人開発	20.04.13～20.06.05	216.00	5
7	長岡京跡	左京第620次	森木町下町田	法人開発	20.03.09～20.06.05	144.00	2
8	長岡京跡	左京第621次	森木町竹園子	法人開発	20.03.09～20.06.05	270.00	9
9	長岡京跡	左京第622次	森木町下町田	法人開発	20.03.17～20.12.08	4,563.00	28
10	長岡京跡	左京第623次	森木町野田、上町田	法人開発	20.06.18～20.08.18	318.00	1
11	長岡京跡	左京第624次	森木町野田、上町田、下町田	法人開発	20.09.08～20.10.16	238.00	1
12	長岡京跡	左京第625次	森木町竹園子	法人開発	20.07.27～20.11.26	2,878.00	31
13	長岡京跡	左京第626次	森木町下町田	法人開発	20.07.27～20.11.30	2,268.00	36
14	長岡京跡	左京第627次	森木町下町田	法人開発	20.08.11～20.11.30	1,822.00	10
15	長岡京跡	左京第628次	森木町佃	法人開発	20.08.17～20.08.21	17.60	1
16	長岡京跡	左京第629次	上植野町桑原	法人開発	20.09.07～20.09.17	30.00	1
17	長岡京跡	左京第630次	上植野町北淀井	法人開発	20.10.26～20.11.06	60.00	2
18	長岡京跡	左京第631次	森木町野田	法人開発	20.12.07～21.03.31	60.00	30
19	長岡京跡	左京第633次	鶏冠井町清水	法人開発	20.01.26～21.02.05	30.00	1
20	長岡京跡	右京第1216次	寺戸町西野	法人開発	20.05.11～20.05.25	30.00	1
21	長岡京跡	右京第1225次	寺戸町西野	個人開発	20.08.27～20.09.09	155.00	161
22	長岡京跡	右京第1236次	上植野町山ノ下	個人開発	20.11.25～20.12.04	30.00	1
23	長岡京跡	右京第1238次	上植野町下川原	法人開発	21.02.15～21.03.01	30.00	1
合計						13,426.60	342
一発掘調査あたりの平均						583.77	14.9

(イ) 発掘調査面積は、1 件平均583.77m²である。

(3) 報告書等刊行事業

『向日市埋蔵文化財調査報告書 第120集』 300冊〔埋蔵文化財発掘調査事業〕

公益財団法人向日市埋蔵文化財センターに委託等を行った発掘調査の概要報告書を刊行した。

(4) 市内埋蔵文化財調査出土遺物の保存と整理

ア 長岡京跡ほか出土遺物処理業務

(7) 目的 埋蔵文化財発掘調査により出土した青銅製品の変形や腐食を防ぎ、向日市文化資料館等で展示したり、活用に供するため。

(4) 処理方法 鉄製品 アルカリ性水溶液含浸
銅製及び青銅製 ベンゾトリアゾール溶液含浸

(7) 委託期間 令和2年7月7日～令和3年2月12日

(エ) 点数 京都府指定文化財（考古資料）
物集女車塚古墳出土 環状板付轡 1点

(オ) 委託先 株式会社文化財サービス

(カ) 委託料 726,000円

イ 長岡京跡ほか出土遺物整理業務

(7) 目的 飽和状態にある文化財調査出土遺物を整理・分類し、収蔵庫を適正に管理するとともに、公開活用に供するため。

(4) 業務内容 出土遺物のランク分け及び台帳・目録の作成等を行った。

(7) 委託期間 令和2年6月11日～令和2年10月30日

(エ) 点数
(コンテナ)

ランク	コンテナ数	
	令和2年度事業分	総数
A	9箱	2,533箱
B	15箱	1,734箱
C	14箱	1,563箱
D	34箱	6,164箱
計	72箱	11,994箱

(遺物)

ランク	遺物量	
	令和2年度事業分	総数
A	48個	26,486個
B	433個	46,521個
計	481個	73,007個

A：将来にわたり保存・活用の必要性・可能性のある出土品で、活用度のきわめて高いもの

- ①報告書に出土品の詳細を記した記載があること。
- ②報告書に実測図が掲載されていること。
- ③報告書に出土品の写真図版があること。
- ④完形品又は欠損部分を補填した復元品であること。
- ⑤すぐに文化資料館で展示できること。
- ⑥上記①～⑤の条件をすべて満たしていること。

B：Aの区分に次ぐもの

- ①上記A①～⑤の条件を満たさないもの
※特に欠損部分を復元していない出土品が多い。
※展示の都合により、復元し完形品となった場合はAにランクを上げる。

C：Bの区分に次ぐもの

- ①上記A①～⑤の条件を満たさないもの
- ②報告書の詳細記載はないが、集計的に引用されたり、統計が取られているもので、実測図等がなくても具体的に原資料と調査担当者以外でも抽出できるもの。
※土器の口径が原則1/8以上のもの。
※区分後、3年間、展示・閲覧等活用しない場合はDランクに下げる。

D：活用の可能性がないもの又は活用の可能性が極めて低いもの

(オ) 委託先 株式会社文化財サービス

(カ) 委託料 440,000円

6 乙訓文化財事務連絡協議会

(1) 目的

乙訓2市1町の教育委員会、公益財団法人向日市埋蔵文化財センター、公益財団法人長岡京市埋蔵文化財センターの5機関で構成し、情報交換及び相互の連絡調整を図るためのものである。令和2年度は、長岡京市教育委員会が代表幹事を務めた。

(2) 協議会

情報交換、連絡調整及び「スライドでみるおとくにの発掘」の準備のための協議会を1回実施し、2回は書面協議とした。

「スライドでみるおとくにの発掘」

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

7 文化財の広報普及事業

(1) 物集女車塚古墳の石室一般公開

ア 事業名 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金
史跡長岡宮跡ほか地域の特色ある埋蔵文化財活用業務

イ 目的 平成6年度に整備工事を完了した物集女車塚古墳の石室を広く市民に公開し、古墳への理解と文化財保護意識の向上を図るため。

ウ 開催日 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(2) 「墳タビ！物集女車塚古墳」ダウンロード者数

月	ダウンロード数	月	ダウンロード数		
4月	23人	10月	17人	平成28年度	248人
5月	18人	11月	15人	平成29年度	3,533人
6月	17人	12月	24人	平成30年度	364人
7月	19人	1月	19人	令和元年度	427人
8月	21人	2月	16人	令和2年度	214人
9月	11人	3月	14人	累計	4,786人
		計	214人		

(3) 古代衣装の貸出

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

(4) 資料の貸出等

本市所蔵の出土遺物や写真資料等を他機関へ貸し出すなど、文化財保護及び本市の文化財について広報普及を図った。

ア 貸出等 (4機関に84点を貸出)

番号	機関名等	点数	用途
1	大阪歴史博物館	4	常設展示「難波宮の時代」出展
2	京都府立山城郷土資料館	3	常設展示「南山城の歴史と文化」出展
3	京都市考古資料館	10	合同企画展「よみがえる京都のYayoi-同大生は見た!!-」出展
4	公益財団法人向日市埋蔵文化財センター	67	調査研究成果展「乙訓古墳群出現前夜-五塚原古墳誕生への道-」出展
	計	84	

イ 写真資料提供、掲載等 (10機関に11点を提供)

番号	機関名等	点数	用途
1	NPO法人	1	WEBサイトに掲載
2	出版社	1	出版物に掲載
3	大学	1	展示図録に掲載
4	京都市考古資料館	2	展示パンフレットに掲載
5	出版社	1	高等学校芸術科美術教科書に掲載
6	津山市	1	市史資料編に掲載
7	公益財団法人	1	看板に掲載
8	公益財団法人	1	展示図録に掲載
9	大垣市	1	遺跡整備基本計画に掲載
10	出版社	1	記事に掲載
計		11	

ウ 資料見学等 (2機関に20点を提供)

番号	機関名等	点数	用途
1	大阪大学大学院	9	調査研究
2	京都市考古資料館	11	資料の閲覧
計		20	

(5) 文化財の普及・啓発

ア 事業名 国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金

史跡長岡宮跡ほか地域の特色ある埋蔵文化財活用業務

イ 目的 朝堂院公園での案内をはじめ、展示や講演会、考古学講座などを一体的に実施し、市民の参加や史跡等の活用の機会を増やし文化財保護への理解を深めるとともに、文化遺産を生かした観光振興・地域活性化を目指すため。

ウ 業務 公益財団法人向日市埋蔵文化財センターに委託

エ 内容

(ア) 史跡長岡宮跡：朝堂院公園地区

文化財案内員を配置、史跡の管理、説明等を行った。(案内員6人)

(案内員が説明した人数)

月	稼働日数	利用者数	1日平均	月	稼働日数	利用者数	1日平均
4月	9日	159人	17.67人	10月	31日	728人	23.48人
5月	13日	79人	6.08人	11月	30日	1,069人	35.63人
6月	30日	225人	7.50人	12月	28日	459人	16.39人
7月	31日	275人	8.87人	1月	27日	299人	11.07人
8月	27日	114人	4.22人	2月	28日	197人	7.04人
9月	30日	343人	11.43人	3月	31日	613人	19.77人
計				315日 4,560人 14.48人			

平成22年度	3,702人	平成27年度	8,218人	令和2年度	4,560人
平成23年度	6,691人	平成28年度	10,555人		
平成24年度	5,857人	平成29年度	9,195人	累計	77,400人
平成25年度	6,016人	平成30年度	8,455人		
平成26年度	6,645人	令和元年度	7,506人		

(AR長岡宮の体感者数)

月	ダウンロード数	タブレット貸出利用者数	計	月	ダウンロード数	タブレット貸出利用者数	計
4月	36人	0人	36人	10月	37人	9人	46人
5月	24人	0人	24人	11月	37人	207人	244人
6月	43人	0人	43人	12月	37人	3人	40人
7月	29人	3人	32人	1月	25人	7人	32人
8月	21人	6人	27人	2月	27人	6人	33人
9月	27人	8人	35人	3月	36人	8人	44人
				計	379人	257人	636人

平成26年度	2,987人		
平成27年度	2,243人	令和2年度	636人
平成28年度	4,474人	累計	17,150人
平成29年度	4,680人		
平成30年度	1,133人		
令和元年度	997人		

(イ) 市民考古学講座「巨大古墳の時代と乙訓」

演題 講師		開催日 開催地等	内 容	参加者
1	「乙訓古墳群の成立と展開」 向日市埋蔵文化財センター職員	令和2年9月19日(土) 文化資料館研修室	講座	39人
2	「史料からみた土師氏の実像」 向日市埋蔵文化財センター職員	令和2年10月10日(土) 文化資料館研修室	講座	38人
3	「恵解山古墳出現の背景と被葬者像」 向日市埋蔵文化財センター職員	令和2年11月21日(土) 文化資料館研修室	講座	27人
講演会	「古市・百舌鳥古墳群とその時代」 京都橋大学教授	令和2年10月17日(土) 文化資料館研修室	講演会	40人
計				144人

(6) 「AR長岡宮」AR範囲拡張等事業業務

ア 事業名	新型コロナウイルス感染症地方創生臨時交付金事業
イ 内容	コロナ禍の中で非接触型の事業の実施により、「史跡長岡宮跡」への理解を深め、歴史資源を活かしたまちづくりを促進するため。
ウ 委託期間	令和3年2月4日～令和3年3月31日
エ 委託先	株式会社ジーン
オ 委託料	4,092,000円

(7) 調査研究成果展『乙訓古墳群出現前夜～五塚原古墳誕生への道～』

ア 期間	令和2年10月3日(土)～令和2年11月29日(日)
イ 場所	向日市文化資料館
ウ 来館者数	1,920人
エ 講演会	
(ア) 開催日	令和2年11月7日(土)
(イ) 場所	文化資料館研修室
(ウ) 内容	「前方後円墳出現前夜の列島社会」(講師 東海大学教授)
(エ) 参加者	40人

(8) 復元体感具学習会開催業務

史跡長岡宮跡の適切な保全と広報普及等の利用促進のため、空気で膨らませることができる塩化ビニル製の朝堂院西第四堂「ふわふわ！朝堂in」を用い、案内解説を行った。

- ア 開催日 令和2年11月6日（金）
イ 場所 朝堂院公園
ウ 対象 向日市立第6向陽小学校4年生
エ 参加者 47人

(9) 向日市の文化遺産シリーズ翻訳及び版下作成業務委託その1、その2

- ア 内容 向日市の文化遺産⑥元稲荷古墳③寺戸大塚古墳⑨物集女車塚古墳⑩向日神社
⑪須田家住宅⑫北真経寺⑬南真経寺⑭鴨田遺跡パンフレットを英語への
翻訳とデザイン調整。
イ 委託期間 その1 令和2年6月11日～令和2年9月30日
その2 令和3年3月2日～令和3年3月31日
ウ 委託先 株式会社ブレンパワー
エ 委託料 その1 39,600円
その2 247,500円

8 文化財保護団体の育成

- ア 大極殿遺蹟保存協賛会 40,000円
イ 森本遺蹟保存会 19,000円
ウ 物集女城を考える会 19,000円

10 教育費 4 社会教育費 5 留守家庭児童会育成費

① 留守家庭児童会育成費（生涯学習課）

1 留守家庭児童会の入会児童数

（単位：人）

留守家庭児童会	児童数（5月1日現在）										
	2年度							元年度	30年度	29年度	28年度
	1年	2年	3年	4年	5年	6年	合計				
第1	37	33	25	12	6	0	113	123	126	109	124
第2	26	19	27	20	8	9	109	115	129	123	107
第3	24	16	11	12	6	5	74	68	77	80	76
第4	42	37	24	22	4	1	130	117	124	126	103
第5	48	30	32	23	10	3	146	122	117	105	89
第6	18	13	9	8	0	0	48	47	63	69	60
合計	195	148	128	97	34	18	620	592	636	612	559

留守家庭児童会保護者協力金調定額（現年度分）	令和2年度 31,479,800円	令和元年度 36,096,700円	平成30年度 38,114,800円	平成29年度 37,668,100円

留守家庭児童会	指導員・補助員数	アルバイト数（加配）	施設	
第1	6人	6人	鉄骨造	297.00㎡
第2	6	5	〃	167.51
第3	4	6	〃	175.31
第4	7	4	〃	200.81
第5	6	6	〃	287.67
第6	3	3	〃	111.78
合計	32	30		

（令和2年5月1日現在）

2 留守家庭児童会指導員研修会

留守家庭児童会指導員の資質向上を図るため、研修会を実施した。

実施月	研修内容
6月	危機管理研修
9月	不審者対応について
10月	障がいのある児童への対応について
11月	子どもの人権について
12月	配慮が必要な児童への関わり方について
1月	消防研修
2月	危機管理研修

3 第2・第4留守家庭児童会増築事業（繰越事業）

入会児童数の増加にあわせて、入会要件を満たす全ての児童の受入れを行うため、第2留守家庭児童会及び第4留守家庭児童会の増築事業を行った。

- ・第2留守家庭児童会 木造平屋建 延床面積 199.53㎡
- ・第4留守家庭児童会 木造平屋建 延床面積 314.36㎡

4 民間放課後児童健全育成事業費補助事業

趣旨	事業者
本市に届出のあった放課後児童健全育成事業を実施する民間事業者に対し、事業費の一部を補助するもの。	1 団体

5 新型コロナウイルス感染症対策事業

アルコール等の必要な消耗品の購入

エアコン分解清掃（全留守家庭児童会）

10 教育費 4 社会教育費 6 図書館費

② 図書館管理運営費（図書館）

1 資料受入れ、廃棄状況

(1) 図書、聴覚資料

(単位：冊、点)

	一般図書	児童図書	C	D	カセット	合計
購入	2,641	1,162		56	0	3,859
寄贈	192	34		6	0	232
その他	92	111		0	0	203
廃棄	172	192		4	0	368
合計	2,753	1,115		58	0	3,926

(2) その他の資料

	雑誌(種)	雑誌(冊)	新聞(種)
購入	61	850	8
寄贈	9	113	2
その他	-	1	-
合計	70	964	10

※寄贈には雑誌スポンサー分を含む。

2 資料所蔵状況

(1) 図書

(単位：冊)

	一般図書	児童図書	合計
総記	4,227	375	4,602
哲学・宗教	4,203	252	4,455
歴史・地理	13,556	1,784	15,340
社会科学	19,556	1,593	21,149
自然科学	8,488	3,650	12,138
技術・家政学	9,399	1,372	10,771
産業	3,606	724	4,330
芸術・スポーツ	10,780	1,530	12,310
言語	2,092	487	2,579
文学	19,980	18,880	38,860
近代小説	31,016		31,016
外国の本	581	129	710
絵本		20,987	20,987
紙芝居		1,477	1,477
長岡宮跡関係	144		144
向日市関連	457	73	530
ヤングアダルト	903	884	1,787
合計	128,988	54,197	183,185

(2) 聴覚資料 (単位：点)

資料名	所蔵数
C D	4,667
カセットテープ	1,150
レコード	18
合計	5,835

3 図書館運営状況

(1) 貸出資料数 (単位：冊、点、日)

合計	一般図書	児童図書	雑誌	聴覚資料	他館借用 資料	開館日数	平均		
							1日当たり	土日	祝日
253,586	130,930	100,842	9,953	10,464	1,397	264	961	1,318	999

※ 令和2年4月23日～5月24日まで新型コロナウイルス感染症拡大防止のため臨時休館
うち5月19日～24日は事前予約資料の貸出を実施

(2) 貸出者数 (単位：人、日)

合計	一般	児童	団体	開館日数	平均		
					1日当たり	土日	祝日
71,963	63,812	7,832	319	264	273	365	270

(3) 各種サービス

資料の貸出しのほか、以下のサービスを行った。

- ア レファレンス 55件
- イ コピー 3,277枚 (うちカラー169枚)
- ウ 予約 29,004件
- エ 他館との資料の相互貸借 貸出し 557件 借用 1,480件
- オ 障がい者サービス 自宅配本 37回 263点
- カ 外部データベース・インターネット 利用件数 95件

(4) インターネットホームページの運営・管理

- ア 「マイ本棚」機能[※]の運用
- イ 「資料検索」ページの充実
- ウ インターネットサービス (インターネット予約受付件数 21,979件、貸出期間の延長)
- エ 「京都府図書館総合目録ネットワーク」の横断検索に対応

※ 「マイ本棚」機能は、読書記録等を専用のインターネットサイトに残す機能

4 雑誌スポンサー制度の導入

7法人が申請し、9誌の提供をいただいた。

5 施設の維持管理等

- (1) 通常の管理のほかに、正面玄関自動扉の修繕を行った。
- (2) 一般成人図書室等の網戸の設置、児童図書室及び新聞・雑誌コーナーの排煙高窓の修繕を行った。また、パーティション、飛沫防止アクリル板、スタンドサーキュレーターなどを設置し感染症対策を強化した。(新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金)

6 ボランティア活動

- (1) アベリアクラブ 23人
活動 本の修理 延べ 100人、259冊を修理
- (2) きっず・らいぶらりー 16人
活動 おはなしひろば 2回開催 参加人数 子供 14人 大人 8人
打ち合わせ・リハーサル等延べ活動人数 82人
- (3) 大人の朗読会ボランティア 7人
1回開催 参加人数 15人
- (4) むこうビブリオバトル部 4人
1回開催 参加人数 7人

③ 読書推進事業費 (図書館)

事業名、テーマ	開催日	参加人数	内容
〈おはなし会〉 『なつやすみ おはなし会』 『クリスマス おはなし会』 『はるやすみ おはなし会』	- 令和2年12月25日 令和3年3月26日	- 7人 3人	絵本によるお話、紙芝居を職員が行った。 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止 《対象》4歳～小学校低学年、保護者 《対象》4歳～小学校低学年、保護者
おはなしひろば	令和3年 1月16日 3月20日	22人	親と子どものふれあい、児童の読書推進を目的に、図書館ボランティアが開催した。
大人の朗読会	令和3年3月30日	15人	図書館ボランティアによる名作の朗読会を実施した。
図書館リサイクル・デー	-	-	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
図書館ボランティア 養成講座	-	-	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

事業名、テーマ	開催日	参加人数	内容
図書館ボランティア ステップアップ講座	-	-	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
第9回「子ども読書本の しおりコンテスト」入賞 作品の展示	令和2年12月12日 ～12月23日		京都府図書館等連絡協議会主催の「子ども読書本のしおりコンテスト」の入賞作品を借用して展示した。
第19回小中学生読書感想 文コンクール	募集期間 令和2年9月6日 ～27日 入賞者表彰式 令和2年12月26日	127人	市内の小・中学生を対象に読書感想文を公募した。 その中から優秀作品を選考し表彰式を実施するとともに入賞作品集を発行した。
令和2年度文学講座 「水上勉の世界」	令和3年3月18日 3月25日	59人	向日市に関係のある作家「水上勉」を取り上げ、魅力ある人物像を発見し、新たな楽しみ方を学んだ。
第4回 むこうビブリオバトル	令和3年3月27日	7人	発表者が5分間で、互いに本を紹介しあう「ビブリオバトル」を、図書館ボランティア主催で実施した。
渡邊武コレクション 《常設展示》	令和2年4月～ 令和3年3月		寄贈を受けた「渡邊武コレクション」を広く市民に紹介するため図書館1階カウンター横の展示ケースにおいて展示した。
体験学習、施設見学	令和2年4月～ 令和3年3月	324人	市内小学校（4校）の事前学習のための館内撮影と児童の貸出を受け入れた。 ※体験学習は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
自習室の開設	-	-	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
他機関との協力	随時		「平和と人権」、「読書週間」など市や関連団体の事業にあわせたテーマや、図書館独自のテーマで本を展示した。

10 教育費 4 社会教育費 7 資料館費

② 資料館運営費（文化資料館）

1 入館者の状況

(1) 入館者数 8,214人

(2) 開館日数 265日

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和2年4月10日から5月18日まで臨時休館

(3) 1日平均入館者数 31人

(4) 団体見学 20団体（20人以上の団体のみ）

2 施設の維持管理

清掃管理、リフト保守管理、空調設備保守管理、消防設備点検、樹木剪定、収蔵庫燻蒸、排煙換気高窓開閉装置点検、玄関スロープ損傷タイル修繕、展示ケース照明入替修繕などを委託し、施設の適切な維持管理に努めた。

③ 文化活動推進事業費（文化資料館）

1 事業

事業名・テーマ	開催日時	参加人数	内容
日曜談話会 ①「江戸時代の書籍を調査する」 ②「乙訓の石造物と川勝政太郎」 ③「くらしのなかの戦争展」展示解説	① 4月26日(日) ② 6月7日(日) ③ 8月30日(日) いずれも午後2時～午後4時	①中止 ②15人 ③20人	①新型コロナウイルス感染症拡大防止のため ②③職員が展示準備や資料整理の中で調べた内容を報告し、参加者と意見交換した（感染防止対策を行い開催）
ゴールデンウィークに資料館内を電車が走る！ part 10	5月3日(日)～6日(水)	中止	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
小さいピアノ♪コンサート	5月24日(日) 午後2時～午後4時	中止	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
古代衣裳公開研修 第1部「衣裳ボランティア研修会」 第2部「長岡京の衣裳を復元する」	6月28日(日) 午前10時30分～12時 午後1時30分～3時	27人	古代の都・長岡京の時代の復元古代衣裳について、文化資料館での取組みに助言、指導いただく専門家を講師に招き、第1部ではボランティアに対し、着付の作法や復元制作の指導を、第2部では衣裳の変遷、長岡京の衣裳に関する講演会を行った。

事業名・テーマ	開催日時	参加人数	内容
文化講演会 「戦国時代の物集女と 乙訓・西岡」	①9月13日(日) ②9月22日(火・祝) ③9月27日(日) いずれも午後2時～ 午後4時	①57人 ②65人 ③64人	令和元年度企画展の記念講演会として開催予定だったが新型コロナウイルス感染症拡大により中止となり、改めて令和2年度に同内容で延期開催した。
文化講演会関連 ふるさと歴史紙芝居&文化講演会テーマ展示解説	9月20日(日) 午後2時～午後4時	34人	京都乙訓ふるさと歴史研究会から講師を招き、西岡国衆などの物語を題材にした紙芝居と文化講演会関連テーマ展示に関する解説を行った。
夏休み親子歴史教室 「向日庵」の和紙文化を学ぶ (文化庁「伝統文化親子教室事業」京都府「文化を未来に伝える次世代育み事業」)	①8月6日(木) ②8月7日(金) いずれも午後1時30分～午後4時	①・② 延べ 32人	向日市内に居宅があった英文学者・和紙研究家の寿岳文章の業績や和紙の性質などを学習するとともに、紙漉きや和紙を用いた作品づくりを体験するワークショップを開催した。なお、7月26日から8月23日まで、製作した和紙のうちわ、はがきの作品展を開催した。
国際紙関連シンポジウム 報告Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ	12月～2月 において3回	中止	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
歴史講座 シリーズ「乙訓の中世 文書を読む」	①1月26日(日) ②2月23日(日) ③3月22日(日) いずれも午後2時 ～午後4時	①②③ いずれ も中止	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
特別展関連 記念講演会 ①「寿岳文章の軌跡-新 資料を中心に-」 ②「寿岳文章と向日庵本 の時代」	①2月7日(日) ②3月7日(日) いずれも午後2時 ～午後4時	①49人 ②51人	特別展「寿岳文章・人と仕事展」の内容を深めるため展示実行委員会の関係者による講演会を企画した。新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、①②ともに3月21日(日)に延期して開催した。

2 むこうまち歴史サークルの育成

文化資料館を拠点とする自主学習サークルとして、テーマごとに班を編成し、各班ごとに毎月2回の学習活動を支援・育成した。サークル主催の講演会を実施した。(登録者 39人)

- ・4月下旬開催予定：年次総会 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、各班ともしばしば休会となった。

歴史学習班：地域の歴史を研究し、その成果を取りまとめ、記念誌の発行を行う。

石造物班：石造物に特化した調査研究班。建碑場所の地図作り、碑の解説作業を行う。

史跡めぐり班：向日市史概要版「向日市の歴史」を教材に学習した。

古文書班：地域に残る古文書を読み解く。(資料：「松尾社日記」)

3 文化資料館ボランティアの会の育成

常設展示案内を中心に来館者に対応するガイド班と、収蔵資料の整理、民具の展示などに取り組む資料整理・展示班に分かれて活動するボランティアの会の育成・支援を行った。(登録者26人)

活動内容

- ・ボランティア養成講座の開催 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
- ・団体見学の案内等 14件 ・土曜日の案内延べ 1684人
- ・総会・定例会 11回 ・展示事業の設営等協力 2件 ・展示説明案内 5件
- ・夏休み子ども歴史教室準備 ・資料整理事業 随時

4 乙訓地域地形模型制作ボランティアの育成

平成27年度から継続する乙訓地域の地形模型を制作するボランティア活動の支援を行った。国史跡乙訓古墳群の各古墳位置を明示した「乙訓地域の地形模型」(5千分の1)と明治42年(1909)の地図を使った「乙訓郡全域立体模型」の2種類の大型模型が完成し、館内に設置した。(登録者56人)

5 博物館実習生の受入

地域の歴史や文化財に関心を持ち、主体的に関わろうとする市民を育成する目的で、当館での博物館実習を希望する大学生12人を受け入れ、展示、収蔵資料の整理・管理などの実務を指導した。

④ 調査収集展示事業費(文化資料館)

1 調査収集

- (1) 展示のための資料調査、収集、研究
- (2) 普及活動(歴史教室・日曜談話会など)のための調査、収集、研究
- (3) 乙訓の歴史・文化に関する資料調査、収集、研究
- (4) 図書の収集整理 資料館活動に関する参考図書の収集整理

(令和2年度受領図書 204機関・個人1人 計400冊)

2 資料の公開

- | | |
|------------------|------|
| (1) 収蔵資料貸出 | 8 件 |
| (2) 写真・模型等二次資料貸出 | 18 件 |
| (3) 資料写真撮影・複写 | 49 件 |
| (4) 考古資料閲覧 | 0 件 |
| (5) 古文書閲覧 | 3 件 |
| (6) 民具閲覧 | 0 件 |
| (7) 書籍閲覧 | 0 件 |

3 常設展・テーマ展示コーナー

- (1) 常設展示の点検、清掃、補修
- (2) テーマ展示

常設展示以外に、館収蔵品、寄託品を中心に、テーマを設けた展示を実施した。

タイトル	展示期間
テーマ展「木村吉太郎油彩展」	5月19日(火)～7月19日(日)
夏休み親子歴史教室作品展	8月8日(土)～8月23日(日)
くらしのなかの戦争展「区有文書にみる地域と軍隊」	8月1日(土)～9月6日(日)
文化講演会関連テーマ展示「地元で祀られた物集女氏」	9月12日(土)～9月27日(日)
くらしの道具展	12月8日(火)～12月20日(日)
ひな人形展	2月13日(土)～3月28日(日)

4 和紙の特別展・国際シンポジウム開催事業（令和2年度主要事業）

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、国際シンポジウムは中止し、特別展のみ令和2年度特別展として、当初予定の9～10月を、1月からに延期して開催した。（5を参照）

5 特別展「寿岳文章 人と仕事」展

(1) 実施内容

英国の詩人ブレイクの研究やダンテ「神曲」の翻訳で知られる寿岳文章は、昭和8年(1933)に西向日住宅地に新居を構え、家族とともに移り住む。やがて寿岳夫妻は「向日庵」と名付けたこの家を拠点に、当時衰退しつつあった全国の手漉き紙産地を調査し、和紙研究のパイオニアとして、大きな業績を残した。寿岳文章の英文学、書物工芸、和紙研究の業績と、東西文化の交流につとめた生涯を、居宅に残されていた資料の数々を展示し、紹介した。

- (2) 開催期間 1月23日(土)～3月21日(日)
(当初3月14日(日)までの会期を緊急事態宣言発出にともない延長)

- (3) 入館者数 2,066人

10教育費 4社会教育費 8天文館費

② 天文館管理運営費（天文館）

1 プラネタリウム関係

(1) 一般投影及び団体予約投影番組

- | | |
|------------------------|---------------------------|
| 「たいようくんとおつきちゃん」 | 「七夕ものがたり」 |
| 「THE MOON 月のふしぎ」 | 「Wonders of the Universe」 |
| 「宇宙～その大きさを感じてみよう」 | 「流れ星をおいかけて」 |
| 「宇宙はノンストップ」 | 「ネイチャーリウム 星の旅-世界編-」 |
| 「はなかっぱ 花さけ！パッカ～ん 宇宙旅行」 | 「銀河鉄道の夜」 |

ア 総入館者数及び開館日数

	観覧者数（予約及び一般投影）					ロビー 展示のみ 入館者	入館者 総数	開館 日数
	投影回数	大人	小中学生	幼児	観覧者計			
計	463回	2,260人	1,122人	1,629人	5,011人	1,434人	7,047人	223日

※入館者総数には、定例観望会、特別観望会、天文学等講座、教室、特別事業参加者人数を含む。

イ 団体予約学習投影

	投影 日数	投影 回数	市内	市外	観覧料		観覧者数			
					有料	免除	大人	小中学生	幼児	合計
計	41日	50回	11件	39件	11件	39件	137人	366人	954人	1,457人

ウ 一般投影

(単位：人)

	投影 日数	投影 回数	観覧者数（予約及び一般投影）			
			大人	小中学生	幼児	合計
計	156日	413回	2,123人	756人	675人	3,554人

(2) 特別企画

ア プラネタリウム投影券の引替事業

対 象 市内在住の小・中学生全員

特別支援学校の児童・生徒は介護者又は保護者 1 人

期 間 令和 2 年 7 月 1 日（水）～11月29日（日）

配布枚数 市立小学校生2,955枚、市立中学校生1,476枚、特別支援学校生37枚、市立学校以外326枚

引替数 小学生234人、中学生7人、特別支援学校生1人、市立学校以外1人、合計243人

イ セタファミリーコンサート

日 時 令和 2 年 8 月 8 日（土）①午後 2 時～ 2 時30分 ②午後 3 時～ 3 時30分

内 容 ピアノの生演奏と当日の星空解説

出 演 市民演奏者 1 名

参加者数 ①28人 ②21人

ウ 大人のための星語り

日 時 令和 2 年10月17日（土）午後 4 時～5時

講 師 外部講師

内 容 プラネタリウムで大人向けの星にまつわる語り

入場者数 23人

エ 熟睡プラ寝たリウム

日 時 令和 2 年11月22日（日）午後 4 時～ 4 時45分

講 師 向日市天文館職員

内 容 星空と音楽に包まれて45分間のリラックスタイム

入場者数 27人

オ クリスマスコンサート

日 時 令和 2 年12月19日（土） 午後 3 時30分～ 4 時30分

内 容 ピアノの生演奏と当日の星空解説

出 演 市民演奏者 3 名

入場者数 21人

カ キッズプラネタリウム

日 時 令和 2 年12月25日（金）

1 回目 午前10時～午前10時45分、2 回目 午前11時15分～正午

講 師 向日市天文館職員

内 容 冬の星空案内と創作物語「こぎつねチロンとクリスマス・クロス」を投影

入場者数 1 回目 13人、2 回目 12人 合計 25人

2 天体観望会関係

(1) 定例天体観望会

目 的	星空解説や星座等の観望を通して天体への関心を深めてもらうことを目的に開催		
開 催 日	毎月第2土曜日 午後7時～午後9時		
開催回数	9回	(新型コロナウイルス感染拡大の影響で3回中止)	
天体観測・星空解説ともに開催	3回		
星空解説のみ開催	6回		
申込人数	396人	(市内：)	162人、市外：234人)
参加人数	175人	(市内：)	78人、市外：97人)

(2) 特別天体観望会

ア スターウォッチング in 朝堂院

目 的	野外観望会を通して天体への関心を深めることを目的に開催		
日 時	令和2年5月2日(土) 午後7時30分～8時30分		
会 場	朝堂院跡		
内 容	望遠鏡や双眼鏡を使い、月や惑星、春の星座等を観望		
参加人数	新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止		

イ 部分日食観望会

目 的	部分日食を観望し、天体に関心を深めることを目的に開催		
日 時	令和2年6月21日(日) 午後4時～5時30分		
会 場	星見台		
内 容	日食メガネを使い星見台で観望		
参加人数	19人		

ウ 夏休み親子天体観望会

目 的	夏休みに、小学生とその家族が天体観望会に参加し、天体に関心を深めることを目的に開催		
日 時	令和2年7月25日(土) 午後8時～9時		
会 場	天体観測室及び星見台		
内 容	反射望遠鏡・屈折望遠鏡等で観望		
参加人数	15人(雨天のためプラネタリウム室での解説に変更)		

エ 昼の金星観望会

目 的	月と同様に満ち欠けする金星を観望することにより、宇宙への興味と科学に対する関心を深めることを目的に開催		
日 時	令和2年8月12日(金)～16日(日) 午前10時30分～11時30分		
会 場	天体観測室		
内 容	反射望遠鏡・屈折望遠鏡等で観望		
参加人数	46人		

オ 中秋の名月観望会

目 的	中秋の名月を観望することで天体への関心を深めることを目的に開催		
日 時	令和2年10月1日(金)～16日(日) 午後7時30分～8時30分		
会 場	天体観測室及び星見台		
内 容	中秋の名月を望遠鏡や双眼鏡で観望		
参加人数	18人		

3 講座・講演関係

- (1) 天文学講座 「宇宙・究極観測～探せ！ブラックホール～」、「夜空が暗いはずはない！？オルバースのパラドックス」のプラネタリウム投影講座

日 時 令和2年9月19日（土）、20日（日）10時・11時30分・13時
・14時30分・16時

会 場 天文館プラネタリウム室

参加者数 80人

- (2) 天文よもやま講座①「月をあそぼう！」

日 時 令和2年11月15日（日）午後4時～5時

会 場 天文館プラネタリウム室

講 師 向日市天文館職員

参加者数 20人

- (3) 天文よもやま講座②「光秀はあの星を見たか?!」

日 時 令和2年12月13日（日）午後4時～5時

会 場 天文館プラネタリウム室

講 師 第2向陽小学校長、向日市天文館職員

参加者数 20人

- (4) 出前講座 市立の6小学校へ出向き、「月の満ち欠けの仕組み」に関する講座を開催

日 時 令和2年9月～12月

会 場 各小学校

講 師 向日市天文館職員

参加者数 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

- (5) 特別天文講演会 「宇宙開発の現状と未来」

日 時 令和3年1月16日（土）午後1時30分～2時30分

会 場 天文館プラネタリウム室

講 師 JAXA広報部 特任担当役

参加者数 新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止(申込者23人)

4 天文教室関係

(1) 夏の天文教室 ①②

日 時 ①令和2年8月5日(水) 午前10時～10時30分
②令和2年8月5日(水) 午前11時～11時45分
会 場 天文館プラネタリウム室
内 容 「プラネタリウムで星をさがそう」
講 師 向日市天文館職員
参加対象 一般(①は小学1年生～3年生、②は小学4年生～6年生)
参加人数 ①23人 ②8人

(2) 夏の天文教室 ③

日 時 令和2年8月6日(木) 午前9時30分～正午
会 場 天文館ロビー
内 容 「望遠鏡を作ろう」
講 師 向日市天文館職員
参加対象 小学4年生～中学生
参加人数 9人

(3) 夏の天文教室 ④

日 時 令和2年8月12日(水) 午前10時～11時30分
会 場 天文館ロビー
内 容 「惑星モビールをつくろう」
講 師 向日市天文館職員
参加対象 小学1年生～3年生
参加人数 6人

(4) 夏の天文教室 ⑤

日 時 令和2年8月13日(木) 午前10時～正午
会 場 天文館ロビー
内 容 「星座の立体モデルをつくろう」
講 師 向日市天文館職員
参加対象 小学4年生～中学生
参加人数 6人

(5) 秋の天文教室

日 時 令和2年11月7日(土) 午後1時30分～2時30分
会 場 天文館会議室
内 容 「天動説の宇宙観」
講 師 向日市天文館ボランティア
参加対象 小学4年生以上
参加人数 6人

(6) 冬の天文教室 ①

日 時 令和3年2月6日(土) 午前10時～正午
会 場 天文館会議室
内 容 「星座の立体モデルをつくろう」
講 師 向日市天文館職員
参加対象 一般(小学4年生以上)
参加人数 申込者がいないため実施せず

(7) 冬の天文教室 ②

日 時 令和3年2月7日(日) 午前10時～正午
会 場 天文館会議室
内 容 「望遠鏡を作ろう」
講 師 向日市天文館職員
参加対象 一般
参加人数 5人

(8) 冬の天文教室 ③④

日 時 ①令和3年2月20日(日) 午前10時30分～11時15分
②令和3年2月27日(土) 午前10時30分～11時
会 場 天文館プラネタリウム室
内 容 「プラネタリウムで星をさがそう」
講 師 向日市天文館職員
参加対象 一般(①は小学4年生以上、②は小学1年生～3年生)
参加人数 ①1人 ②申込者がいないため実施せず

10 教育費 5 保健体育費 1 保健体育総務費

② スポーツ健康増進事業費(生涯学習課)

市民の健康の保持・増進とコミュニケーション形成に寄与するため、市民の誰もが、いつでも、どこでもスポーツ活動を行える生涯スポーツの普及、条件整備に努めた。

また、生涯スポーツを振興する上で、指導的役割を担うスポーツ推進委員の資質向上のため、研修機会の拡充に努めた。

1 向日市スポーツ推進計画の策定

スポーツを「する」「みる」「ささえる」ことでスポーツ人口の拡大を目指し、市民の皆様が健康で心豊かに暮らせるよう、市民一人一人のライフステージに応じたスポーツ活動の推進とスポーツに親しめる環境の充実を図るため、平成21年3月に策定した「向日市スポーツ振興基本計画」の趣旨を継承させた向日市スポーツ推進計画を策定した。

計画期間：令和3年度～令和12年度

2 スポーツ推進委員 13人（男8人、女5人） ※令和2年4月1日現在

- (1) スポーツ推進委員協議会定例会を毎月第1木曜日に開催した。
（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため5月書面開催、2月中止）
- (2) スポーツ推進委員協議会において毎月1回実技研修を開催した。
（新型コロナウイルス感染症拡大防止のため4・5・6・1・2月中止）
- (3) 主に教育委員会、スポーツ文化協会、ワイワイスポーツクラブなどが実施する事業に対して運営協力を行った。
- (4) 乙訓スポーツ推進委員連絡協議会研修会・大会

研修会・大会	期 日	会 場	参加人数
総 会	9月	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催	13人
評 議 員 会	4月	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催	3人
	8月19日	京都府乙訓総合庁舎	3人
	9月29日	京都府乙訓総合庁舎	3人
	2月	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため書面開催	3人
	3月25日	京都府乙訓総合庁舎	3人
第1回乙訓スポーツ指導者研修会	1月30日	長岡京市※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	-
南丹・乙訓スポーツ推進委員研修会	10月25日	向日市立第6向陽小学校	11人
乙訓地区スポーツ推進委員交流会	2月26日	長岡京市※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	-

(5) その他研修会等

研修会・大会	期 日	会 場	参加人数
第53回京都府スポーツ推進委員研究大会	6月28日	大山崎町体育館※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため令和3年度に延期	-
近畿スポーツ推進委員研究協議会	2月26日、27日	滋賀県米原市※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	-

3 学校体育施設及び向日町競輪場スポーツ施設の開放

(1) 小学校体育施設

(単位：回)

学校名	運動場開放状況						体育館（大体育室）開放状況					
	開放回数		使用回数		稼働率		開放回数		使用回数		稼働率	
	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
向陽小学校	105	188	75	96	71.4%	51.1%	81	142	59	96	72.8%	67.6%
第2向陽小学校	99	179	83	81	83.8%	45.3%	78	138	51	134	65.4%	97.1%
第3向陽小学校	101	179	78	83	77.2%	46.4%	81	135	63	123	77.8%	91.1%
第4向陽小学校	102	182	84	161	82.4%	88.5%	72	134	54	126	75.0%	94.0%
第5向陽小学校	90	174	68	70	75.6%	40.2%	75	139	40	107	53.3%	77.0%
第6向陽小学校	87	151	87	103	100.0%	68.2%	78	135	65	88	83.3%	65.2%
合 計	584	1,053	475	594	81.3%	56.4%	465	823	332	674	71.4%	81.9%

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、貸出中止にした期間

運動場：令和2年3月3日～7月14日、令和3年1月14日～3月1日

体育館：令和2年3月3日～8月18日、令和3年1月14日～3月1日

(2) 中学校体育施設

(単位：回)

学 校 名	体育館（大体育室）開放状況		
	開放回数	使用回数	稼働率
	夜間	夜間	夜間
勝山中学校	128	75	58.6%
西ノ岡中学校	122	102	83.6%
寺戸中学校	123	110	89.4%
西ノ岡中学校武道場	123	99	80.5%
合 計	496	386	77.8%

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、貸出中止にした期間
令和2年3月3日～8月18日、令和3年1月14日～3月1日

(3) 向日町競輪場スポーツ施設

(単位：回)

施設名	開放回数		使用回数		稼働率	
	昼間	夜間	昼間	夜間	昼間	夜間
多目的運動広場（Cグラウンド）	648		63		9.7%	
テニスコート（2面）	152		26		17.1%	
卓球場	570		346		60.7%	
陸上トラック	76		0		0.0%	

※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和2年2月28日～8月18日貸出中止

4 スポーツ振興事業

(1) 第39回市民総合体育大会の開催（（公財）向日市スポーツ文化協会との共催事業）

種 目	参加チーム・参加者数	期 日
ソフトボール 男子 シニア（女子）	※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止	
テニス		
ボウリング		
バドミントン ダブルス		
バレーボール 男子 女子		
グラウンド・ゴルフ		
ゲートボール		
卓球		
ソフトテニス		
バスケットボール		
合 計		

(2) スポーツ交流フェア（（公財）向日市スポーツ文化協会との共催事業）

日 程 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
 会 場 市民体育館

競技名			参加者数
交流試合	玉入れ	地区	—
		オープン	—
	カーリンコン	地区	—
ハンナリーズバスケットボールクリニック			—
サッカークリニック			—
アロマスプレーづくり			—
ヨガ			—
トレーニング室無料開放			—
スポーツ体験（卓球・バドミントン・スリータッチ）			—
ミニ体力テスト			—
加盟団体交流大会（卓球・バドミントン）			—
インボディ測定			—
合 計			—

(3) スポーツランド（向日市まつり）

日 時 ※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止
 会 場 向日町競輪場走路内グラウンド
 内 容 グラウンド・ゴルフ、輪投げ、玉入れ、テニトリ合戦
 指 導 者 スポーツ推進委員
 参加者数

(4) スポーツ情報交換会（（公財）向日市スポーツ文化協会との後援事業）

内 容	実施日	場 所	参加対象	参加人数	講 師
※新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止					

5 体育団体育成事業

(1) 少年スポーツ団体への事業補助

団 体 名	種 目 名	団 員 数
向日市スポーツ少年団本部 （野球2、サッカー1、バレー1、剣道1、少林寺2、空手1）		8 団体
向日市野球スポーツ少年団	野 球	23 人
向日レジェンド	野 球	43 人
向日ポパイズ	野 球	25 人
向日ウィングス少年野球クラブ	野 球	46 人
向日市少年少女スポーツジュニアバドミントン教室	バドミントン	29 人
向日市柔道教室	柔 道	20 人
少林寺拳法京都向日町スポーツ少年団	少 林 寺 拳 法	25 人
育成事業補助金額	304,000 円	合 計 211 人

(2) (公財) 向日市スポーツ文化協会への運営・事業補助

○運営・事業補助金 総額 59,429,000円

(内訳) 運営補助金 27,945,000円

事業補助金 31,484,000円

○加盟団体 地区体育振興会 11 地区

種 目 団 体 11 団体

6 各種大会等選手派遣事業

京都府下(市町村対抗)に選手を派遣した。

延べ117人

大会名	期 日	市 町 村 対 抗 競 技	市町村交流種目
第43回京都府民総合体育大会	令和2年8月 ～ 令和3年2月	ソフトテニス、ソフトボール、サッカー、ゲートボール、ボウリング、グラウンド・ゴルフ、陸上競技	—

7 フレンドシップ協定関連事業

研修会名	実 施 日	場 所	参加対象	参加人数	講 師
向日市健康・アカデミー (健康・体力づくり教室)	3月15日(月)	市民体育館	市内在住の60歳以上の方	21人	京都サンガF.C. 健康アカデミー コーチ

8 市民体育館管理運営

平成18年度から指定管理者制度を導入し、平成28年度から5年間の指定管理者に(公財)向日市スポーツ文化協会を指定している。

指定管理料 29,320,000円

(1) 体育室稼働率 73.1%

※新型コロナウイルス感染症拡大防止を踏まえた対応

令和2年4月10日～6月4日利用停止、令和3年1月14日～3月7日午後8時までに短縮

(2) トレーニング室利用状況 11,491人 (開室日数276日)

※新型コロナウイルス感染症拡大防止を踏まえた対応

令和2年3月4日～6月15日利用停止、令和3年1月14日～3月7日午後8時までに短縮

(3) 満足度の調査

9 生涯スポーツ振興事業

教育委員会のスポーツ事業の一部を(公財)向日市スポーツ文化協会に委託した。

委託料 869,000円

10 新型コロナウイルス感染症対策事業

○市民体育館備品整備

パーテーション、自動釣銭機付レジスター

○向日市民体育館指定管理者支援補助金交付

新型コロナウイルス感染症による利用者減少や向日市の臨時休館要請への対応により影響を受ける向日市民体育館の指定管理者を支援するために同補助金を交付した。

交付先 (公財) 向日市スポーツ文化協会 支援補助金額 10,000,000円